

①件名
復興事業の進捗管理及び課題調整について
②施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】</p> <p>現在、東日本大震災を踏まえて策定した震災復興基本計画に基づく各種施策を確実に遂行するため、膨大な復興事業を推進しているところであるが、それに伴い、多くの課題が発生し、復興事業の進捗に大きな影響を及ぼしている。</p> <p>これらの課題を解決し、復興までのスピードを加速させるため、現在、抱えている課題を包括的に調整・管理していくことが求められている。</p> <p>【目的】</p> <p>現在、復旧・復興事業として展開している338事業のうち、事業を実施する上で約600項目の課題が発生しており、これらの課題と今後発生する課題を包括的に調整及び管理を行う。</p> <p>また、課題を解決する上で部を超えた調整を行なう必要がある案件については、全体調整を行なうプロジェクト・マネジメント（PM）を導入し、課題解決に向け取り組むこととする。</p>
③根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】</p> <p>【復興基本計画との整合性 総合計画の位置付け：<input checked="" type="checkbox"/>有・無】</p> <p>復興基本計画 施策大綱1 みんなで築く災害に強いまちづくり</p> <p>施策大綱2 市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す</p> <p>施策大綱3 自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる</p> <p>施策大綱4 未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる</p> <p>※復興基本計画全般に関わる。</p>
④提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年1月30日～2月8日 復興事業に係る課題の各部照会</li> <li>・平成25年2月14日～2月21日 課題に対する各課ヒアリング</li> <li>・平成25年2月22日～3月29日 課題の確認及び課題の整理</li> </ul>

## ⑤主な内容

### 1 進捗管理

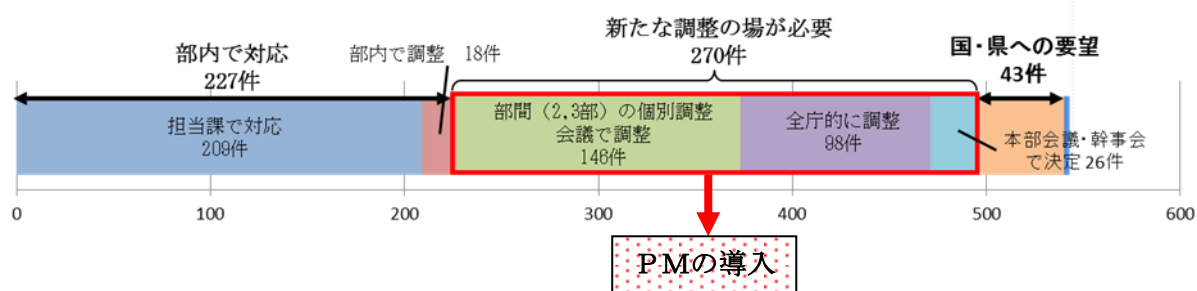
- ・定期的に進捗状況を取りまとめ管理するほか、HP、市報、新聞等により住民等への情報提供を行う。
- ・実施計画策定時に事業の完了・実施・未着手等の状況を把握し、全体工程表等を策定する。

### 2 課題の解決

各課題の解決に向け、部を超えた調整を行なう個別調整会議、部内で対応可能な部内各課調整及び、政策決定が必要となる場合は復興推進本部等を活用し、解決に向け取り組んでいく。

そのほか、国・県への要望（制度改正、財源確保）や組織体制の見直し等を行い、復興事業を推進する。

【現在発生している課題：543件の解決方法】



会議名	メンバー	開催頻度	協議内容
震災復興推進本部・幹事会	本部・幹事会メンバー	随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政策決定が必要な事項</li> <li>・全体課題の解決状況、報告</li> </ul>
情報交換会	各部の次長等	数か月に1回程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各事業の進捗状況</li> <li>・課題の共有化、調整</li> <li>・全体の連絡調整</li> </ul>
個別調整会議	課題毎の各部課対応	随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各事業間の課題調整</li> </ul>
部内各課調整	部内各課	随時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部内又は課内で解決できる課題調整</li> </ul>

### ⑥実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）

復興事業に伴う各種課題を解決することで、復興までのスピードを加速させる。

### ⑦他の自治体の政策との比較検討

特になし

### ⑧今後の予定及び施行予定年月日

- ・各部課内で解決できる課題については部内で対応。
- ・部間調整が必要な課題は、随時、復興政策課で個別調整会議を開催し解決調整を行なう。

### ⑨その他